

奄美市緑の基本計画

概要版

自然（水・緑）とまち（人・文化）の調和する奄美市



緑の基本計画とは、

緑の基本計画は、都市緑地法に規定されている「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」のことであり、「奄美市の緑のまちづくり」に関する計画です。

身近な自然や緑地の保全、公園緑地の整備、道路や街中、住宅地の緑化の推進等、市内全般の緑の在り方に目標を設定し、それを実現するための方針や施策を示した内容となっています。市民、事業者、行政が一体となった緑のまちづくりを進める指針となるものです。対象地域は奄美市全域とし、目標年次は10年後の平成32年とします。

◆ 緑の現況

奄美市は、総面積 30,652ha のうち市街地や住宅地周りを農地、山地森林に囲まれており、名瀬地区の緑の比率は約 8 割、住用地区・笠利地区においては、約 9.5 割と緑被率が高く、全体としては自然性が高い地域です。

原生的な自然植生は、南部の中央山地帯の国有林に分布する他、沿岸部に風衝性の低木林やソテツ群生が分布しています。それ以外は伐採跡地が遷移した二次林となっています。施設緑地としては、公園や港湾緑地、街路樹、学校などの緑があります。

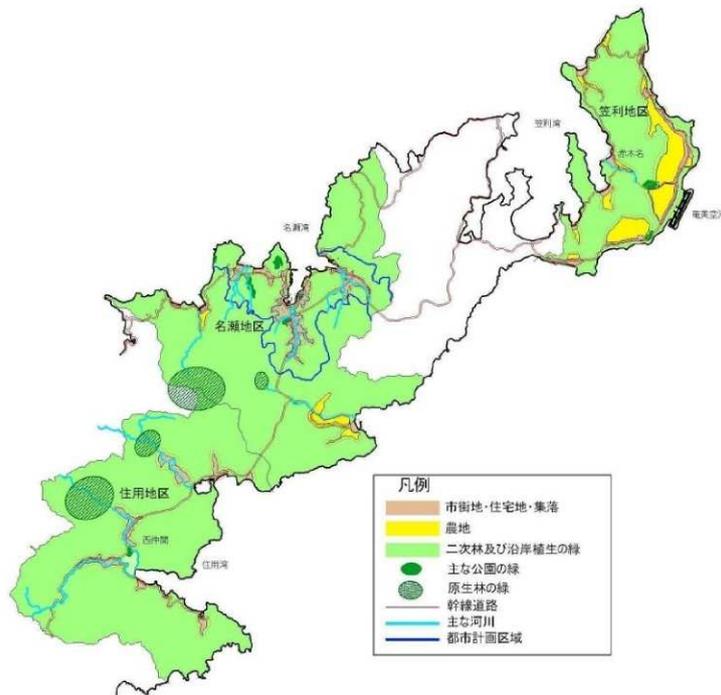


図 緑の分布図



原生的な緑



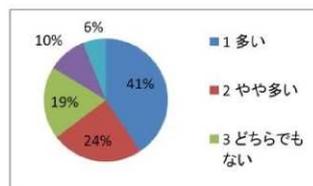
市街地周りの二次林



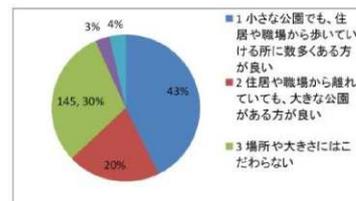
公園の緑（施設緑地）

◆ 市民意向調査による緑への意識

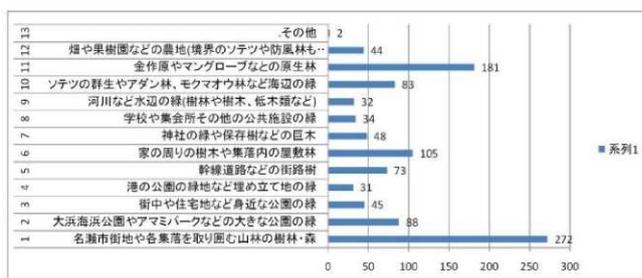
緑の量について



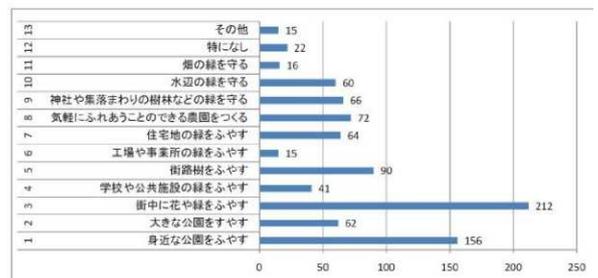
公園整備の大きさや配置について



特色ある「緑」として思い浮かぶもの



「緑」豊かな奄美市に期待すること



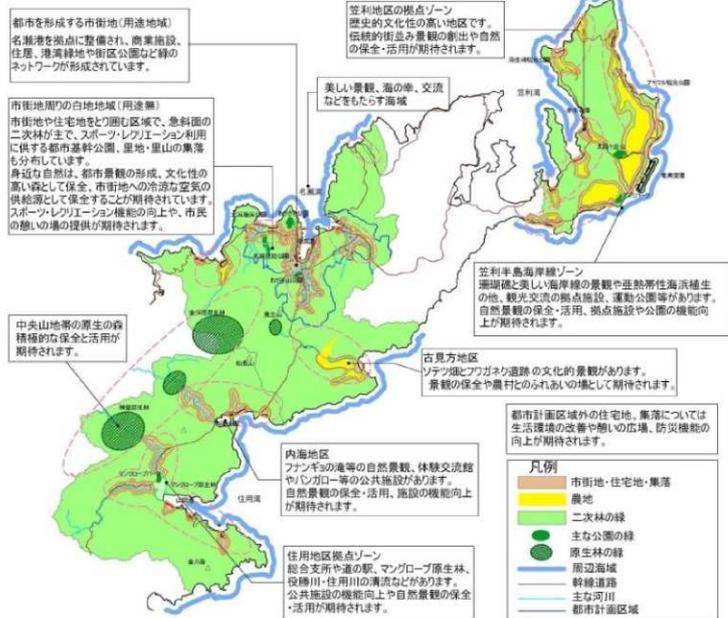
◆ 緑の将来像

緑の基本特性及び基本理念・基本方針に基づき、緑の将来像を構成します。

緑の基本特性

奄美大島は森と川と海の自然に恵まれ、希少な動植物の宝庫です。人々は古くから杜を聖林として崇め、神の道・神の川を通じ、海の彼方の信仰の地（ネリア）から神を迎い入れるという「島建て村立て」の村落構造を形成してきました。このような背景のもとに、自然の恵みや伝統文化、まちの景観などを魅力ある宝として色々なつながりにより市街地や集落が形成されています。

緑の基本特性図



基本理念：自然（水・緑）とまち（人・文化）の調和する奄美市

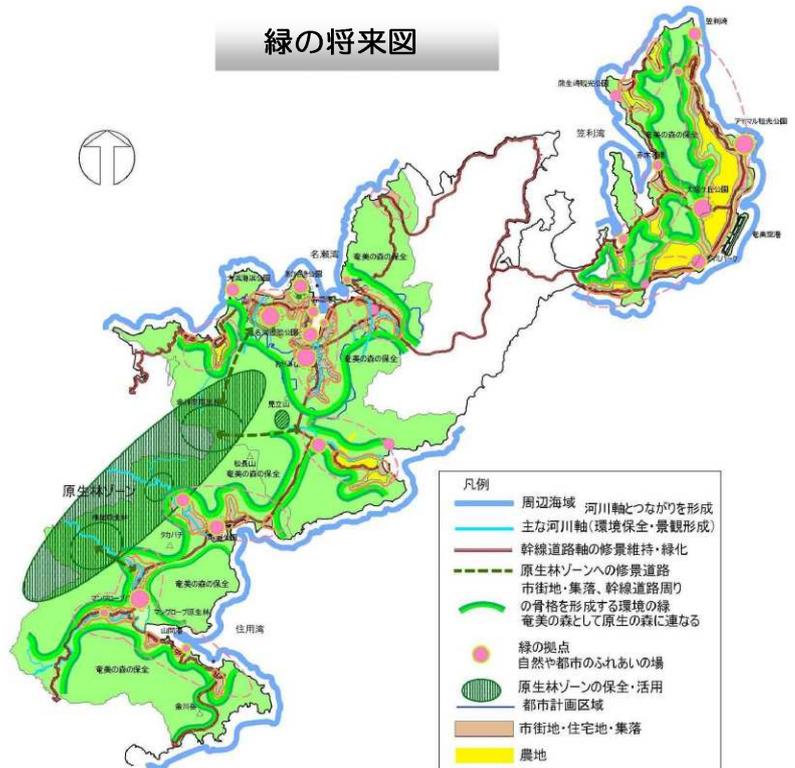
特性の視点

宝：自然の恵みと街の魅力
 つながり：魅力ある自然とまちの資源のつながり
 中心・拠点：都市整備の現状と計画
 住区：日常的に接する緑
 防災：市民の安全を守る施設
 協働：市民・団体の参加

緑の将来像

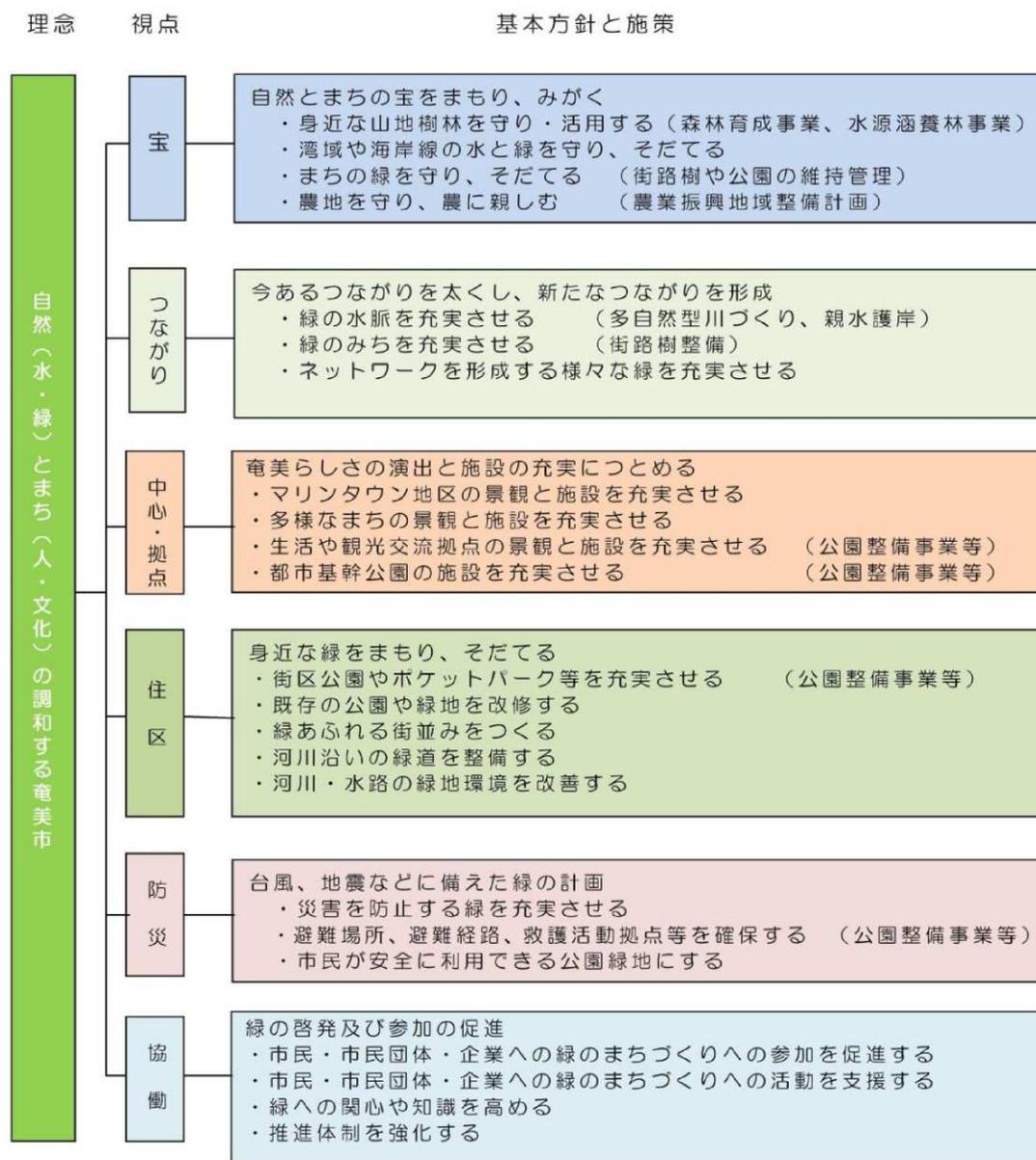
緑の将来像の構成は、緑の拠点、海域、湾域から河川軸、道路軸を通して中央山地帯の原生林ゾーンへ連なる奄美の森で構成します。
 市街地や集落周りの身近な緑の保全・活用を始め、緑の拠点である公園や施設の機能性・安全性向上や維持、景観形成、環境の保全・活用、防災機能の向上に努めます。

緑の将来図



◆ 緑の基本方針の体系と基本計画の柱

緑の保全や緑化の推進を市民や事業者と協働で進め、計画の理念を実現するために以下の基本方針の体系で施策を展開します。



施策展開の基本計画の柱を以下の内容とします。

基本計画の柱	自然の保全と緑のネットワークの形成
	奄美らしさの演出
	安全・安心、快適なまちづくり

◆ 緑化の推進

● 自然の保全と緑のネットワークの形成を推進します。

- ・ 空気の浄化、貴重な生き物の棲みかなどの役割を果たす森林の保全
- ・ 公園緑地等の緑の保全・育成（維持管理）
- ・ 街路樹等を緑の回廊として保全・育成
- ・ 河川、水路等水面の緑の保全・育成
- ・ 民地の緑も含めて全ての緑のつながり、海～山へ緑の風道のネットワークの形成



身近な自然の保全



公園の緑の保全・育成



街路樹の保全・育成



河川の緑の保全・育成

● 奄美らしさの演出を推進します。

- ・ 中心市街地にシンボルとなる花・緑の顔づくり、はなやぎの創出
- ・ 歴史的景観に合う緑の彩りで奄美らしさの演出
- ・ 新たな街の整備では、南国の太陽、海に映える緑の導入



中心市街地ポケットパーク



奄美らしさを演出する事例
スケッチ



湾岸の緑地の事例（長浜）

● 安全・安心、快適なまちづくりを推進します。

- ・ 街中に緑に囲まれた広場の充実
- ・ 市民生活に身近な緑の量を充実
- ・ 既存公園を地域の特性や要望に合わせた充実と、公園施設の長寿命化
- ・ 子育て、健康づくりの場となる緑の充実
- ・ 耐火性のある緑の避難経路と緑の広場の充実
- ・ 新規公園や街路空間のバリアフリー化
- ・ 住民と緑のまちづくりの協働体制の推進



緑の多い身近な広場
（御殿浜公園）



長寿命化を図る
遊具施設



健康づくりの場となる公園



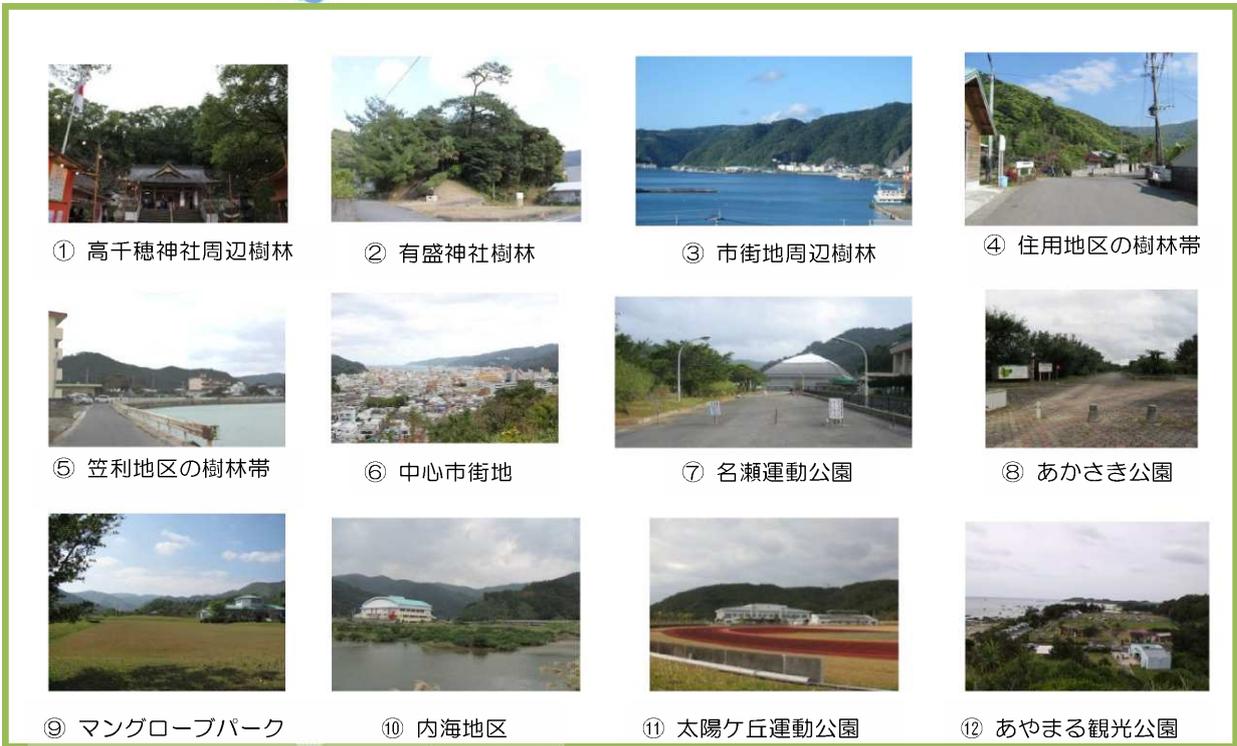
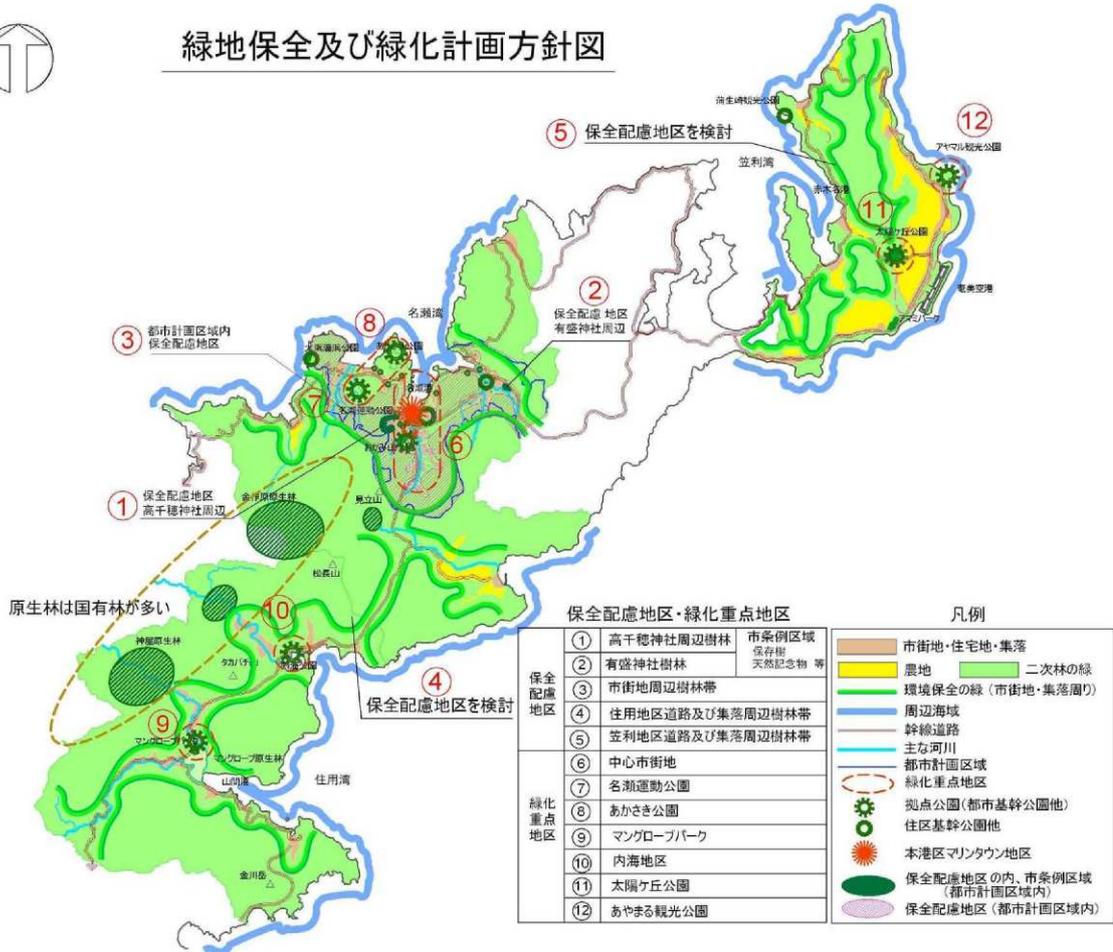
地域住民による身近な
公園再生の事例

◆ 保全配慮地区と緑化重点地区

市街地や集落周りの身近な自然を保全配慮地区に、中心市街地や緑の拠点などを緑化重点地区に検討します。



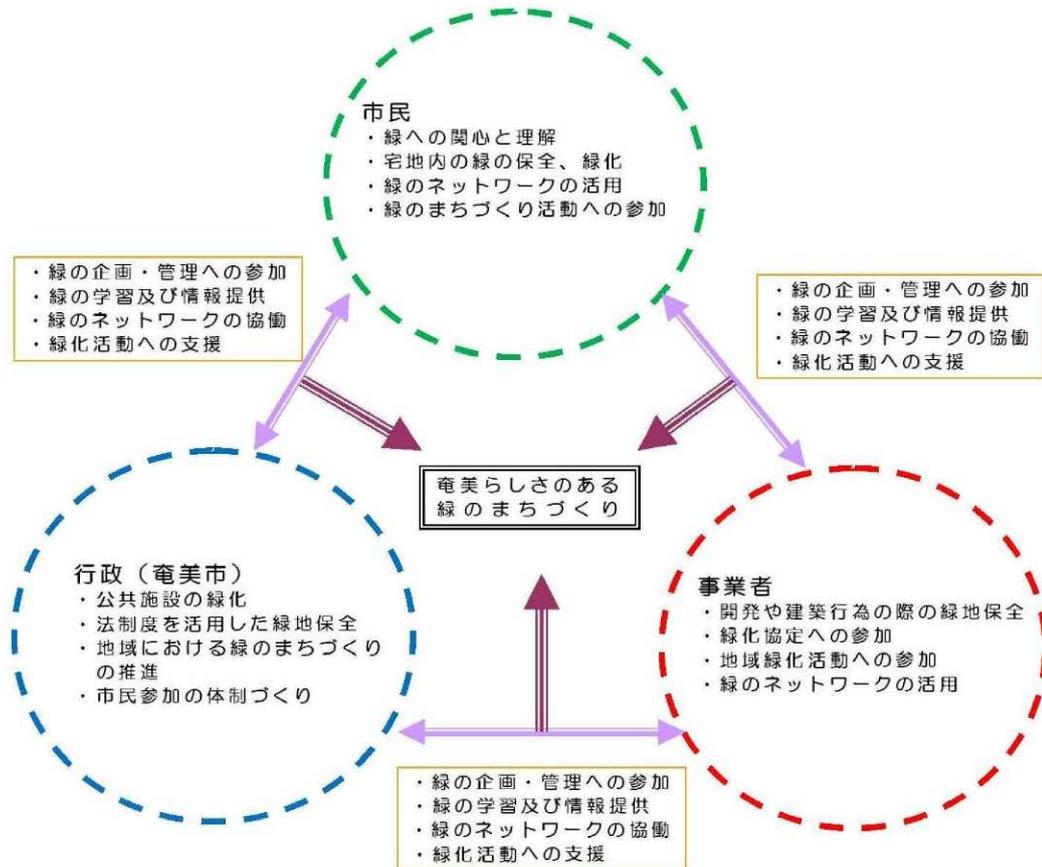
緑地保全及び緑化計画方針図



協働のまちづくりについて

緑の基本計画の策定により、市民、事業者、行政がその趣旨を互いに理解し、適切な役割分担と相互の協働作業を基本とした緑のまちづくりを推進します

市民や事業者などの協働による緑のまちづくり



協働による公園整備の事例



ワークショップによる公園計画の事例



奄美市緑の基本計画（概要版）

平成 23 年 3 月鹿児島県奄美市
 お問い合わせ先 奄美市 都市整備課
 〒894-8555 奄美市名瀬幸町 25 番 8 号
 TEL 0997-52-1111 FAX 0997-52-1001